



# Cisco Unified IP Phone 7900 シリーズの アクセシビリティ機能

## Accessibility Features for the Cisco Unified IP Phone 7900 Series

---

OL-17678-01-J

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意  
([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。  
リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。  
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルには、通常 Cisco Unified IP Phone 7900 シリーズで標準的なアクセシビリティ機能に関する情報が記載されています。これらの多くは標準機能であるため、障がいを持つユーザも使用できます。特別な設定は不要です。

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- 「**概要**」: Cisco IP Phone が聴覚障がい、視覚障がい、および運動障がいを持つユーザに提供するアクセシビリティ ハードウェアおよびソフトウェアの機能と利点について説明します。
- 「**聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能**」: 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能および設定要件について説明します。
- 「**視覚障がい者向けアクセシビリティ機能**」: 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能および設定要件について説明します。



- 「[運動障がい者向けアクセシビリティ機能](#)」：運動障がい者向けアクセシビリティ機能および設定要件について説明します。
- 「[Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能](#)」：各種の Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能および設定要件について説明します。

シスコでは、お客様の組織のニーズを満たすアクセシブルな製品やテクノロジーを設計し、提供するために全力を尽くしています。シスコおよびシスコのアクセシビリティへの取り組みの詳細については、次の URL を参照してください。

[www.cisco.com/go/accessibility](http://www.cisco.com/go/accessibility)

## 概要

Unified IP Phone には、次の使いやすいアクセシビリティ機能があります。

- 電話の状態（ダイヤル トーン、呼び出し中、ミュート ステータス）を示すオーディオおよびビジュアル アラート
- 電話機に組み込まれている大型 Liquid Crystal Display (LCD; 液晶ディスプレイ) スクリーンに表示されるビジュアル アラート
- 視力の弱いユーザ向けの高コントラストのバックライト付きカラー LCD スクリーン (オプション)
- 補聴器対応機能
- 生体認証非対応デバイス用触覚対応ボタンおよびタッチスクリーン
- Cisco Unified IP Phone は、聴覚障がい者向け電話デバイスである Telephone Typewriter (TTY; テレタイプライター) もサポートしています。IP を介した TTY では、信頼性を確保するために Quality Of Service (QoS) が必要です。TTY によって、ユーザは次のことが可能になります。
  - TTY と Cisco Unified IP Phone との音響結合、または Analog Telephone Adapter (ATA; アナログ電話アダプタ) を介した IP テレフォニー ネットワークへの直接接続による、TTY コールの発信
  - TTY および ATA だけをもたらずことによって同じ番号を保持しつつ、ユーザが組織内の別の場所からコールを送受信できる、Cisco Unified IP Communications のモビリティ機能への等しいアクセス

## 聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

ここでは、聴覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能について説明します。

[図 1](#) に、IP Phone のこれらのアクセシビリティ機能の位置を示します。[表 1](#) で、これらのアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 聴覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能



1	ビジュアル メッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	5	インライン アンプのサポート (ヘッドセット)
2	サードパーティ製のアクセシビリティアプリケーション	6	インライン アンプのサポート (ハンドセット)
3	調整可能な呼び出しトーンおよび音量	7	Hearing Aid Compatible (HAC; 補聴器対応型) ハンドセット
4	電話機の状態のビジュアル通知	8	音響結合 TTY のサポート (ハンドセット)

これらの機能の詳細については、表 1 を参照してください。

表 1 聴覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
ビジュアル メッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	このビジュアル インジケータは 360 度すべての角度から確認できます。また、オーディオ メッセージ受信インジケータもあります。 ユーザは、[ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインし、メッセージ インジケータの設定にアクセスして、ハンドセットのボイスメッセージライトや電話機のオーディオ ボイスメッセージインジケータを変更します。ユーザは、設定をオンまたはオフに変更します。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>システム管理者</li> <li>[Cisco Unified CM のユーザ オプション (Cisco Unified CM User Options) ]</li> </ul>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。

表 1 聴覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能 (続き)


アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
音響結合 TTY のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の TTY 機能および Telecommunications Device for the Deaf (TDD) 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業界大手メーカー製の音響結合または直接接続の TTY</li> <li>電話回線を介したリアルタイムのテキスト転送</li> <li>Hearing Carry Over (HCO) 電話機および Voice Carry Over (VCO) 電話機</li> <li>G.711 で動作する Voice over IP (VoIP) ネットワーク</li> </ul>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。</p> <p>TTY の使用法の詳細については、管理者にお問い合わせください。</p>	<p>お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。</p>
Hearing Aid Compatible (HAC; 補聴器対応型) ハンドセット	<p>Cisco Unified IP Phone ハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補聴器対応機能</li> <li>補聴器の磁気結合のサポート</li> <li>Americans with Disabilities Act (ADA; アメリカ障がい者法) に規定されている Federal Communications Commission (FCC; 連邦通信委員会) の音量要件への適合</li> <li>セクション 508 の音量要件への適合 (業界標準のインラインハンドセットアンプの使用により実現)</li> </ul>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。</p>	<p>お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。</p>
インラインアンプのサポート (ハンドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製のインラインアンプをサポートします。ユーザは、アンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP 電話機の間に配置します。</p> <p>Cisco Unified IP Phone は、次のサードパーティ製のインラインアンプをサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Clarity HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone</li> <li>Plantronics EHA40 Inline Amplifier</li> </ul>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。</p>	<p>サードパーティのインラインアンプに関するドキュメントを参照してください。</p>
インラインアンプのサポート (ヘッドセット)	<p>Cisco Unified IP Phone は、音量の範囲を拡大する、サードパーティ製の補聴器対応型 (HAC) ヘッドセットをサポートします。</p> <p>ユーザは、ヘッドセットを電話機に接続してから、インラインアンプをヘッドセットのコードに接続します。</p> <p> 1 を参照してください。</p> <p>サポート対象のヘッドセットの一覧および Plantronics 社が推奨する設定については、次の URL を参照してください。</p> <p><a href="http://www.plantronics.com/media/media_resources/literature/user_guides/cisco_setup.pdf">http://www.plantronics.com/media/media_resources/literature/user_guides/cisco_setup.pdf</a></p>	<p>すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。</p>	<p>サードパーティのインラインアンプに関するドキュメントを参照してください。</p>

表 1 聴覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
電話機の状態のビジュアル通知	<p>電話機の状態のビジュアル通知について、ユーザは次の操作を実行できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ミュート ボタンおよびスピーカ ボタンのオンとオフを切り替えて電話機の状態を示す。</li> <li>ミュート ボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替える。マイクロフォンがミュートのとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>スピーカ ボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替える。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。
調整可能な呼び出しトーンおよび音量	<p>ユーザは、次の操作によって呼び出しトーン、ピッチ、および音量を調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話機の [ユーザ設定 (User Preferences) ] メニューを使用する。</li> <li>電話機の呼び出し音の音量レベルを調整する。ハンドセットがクレードルに置かれていて、ヘッドセットとスピーカフォンのボタンがオフのときに音量ボタンを押すと、音量が上がります。</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。ユーザおよびシステム管理者が設定を変更できます。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。
サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティ アプリケーション	<p>Cisco Unified IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk、Berbees などのサードパーティ製アクセシビリティ アプリケーション用インターフェイスを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ページング</li> <li>ビジュアル通知</li> <li>ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、または音声サービスをもサポートする単一番号サービスを提供する機能</li> </ul>	使用しているサードパーティ製アプリケーションについては、システム管理者にお問い合わせください。	<p>NexTalk の詳細については、次の URL を参照してください。</p> <p><a href="http://www.nxicom.com/products-biz/index_biz.html">http://www.nxicom.com/products-biz/index_biz.html</a></p> <p>Berbee の詳細については、次の URL を参照してください。</p> <p><a href="http://www.berbee.com/public/aboutus/index.aspx">http://www.berbee.com/public/aboutus/index.aspx</a></p>

## 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

ここでは、視覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能について説明します。

図 2 に、これらの機能の位置を示します。表 2 で、これらのアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 視覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能



187682

1	高コントラストのビジュアルおよびオーディオアラート	6	電話サービス、ボイス メッセージ、ディレクトリ、および設定にアクセスする大型ボタン
2	サードパーティ製のアクセシビリティアプリケーション	7	電話機の状態のオーディオ通知
3	バックライト LCD スクリーン (大型フォントおよびプログラマブル コントラスト機能付き)	8	触覚対応ボタンおよび機能
4	回線ボタンおよび機能ボタン	9	標準キー レイアウト
5	タッチスクリーン コントロール		これらの機能の説明については、表 2 を参照してください。

表 2 視覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
高コントラストのビジュアルおよびオーディオアラート	Cisco Unified IP Phone では、電話機が着信コールを受信すると、オーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが表示されます。着信コールの間はハンドセットのライトストリップが点滅します。ボイスメールメッセージを受信すると、点灯したままになります。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
標準キーレイアウト	Cisco Unified IP Phone のキーパッドは、標準のキーレイアウトになっており、ユーザは既存のキー配置または使い慣れたキー配置を使用できます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
触覚対応ボタンおよび機能	Cisco Unified IP Phone キーパッドには、触覚に対応した位置決め機能があります。ユーザは、キー 5 の「突起」から容易に位置を把握できる、既存のキー配置または使い慣れたキー配置を使用できます。新しいキー配置を覚える必要はありません。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
電話機の状態のオーディオ通知	電話機の状態のオーディオ通知について、ユーザは次の操作を実行できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ミュートボタンおよびスピーカボタンのオンとオフを切り替えて電話機の状態を示す。</li> <li>ミュートボタンを使用して、マイクロフォンのオンとオフを切り替える。マイクロフォンがミュートのとき、ボタンは点灯しています。</li> <li>スピーカボタンを使用して、スピーカフォンのオンとオフを切り替える。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
電話サービス、ボイスメッセージ、ディレクトリ、および設定にアクセスする大型ボタン	ユーザは IP 電話機の大型ボタンを使用して、電話サービス、ボイスメッセージ、社内ディレクトリ、パーソナルディレクトリ、および電話機の設定に容易にアクセスできます。	Cisco Unified IP Phone では、ほとんどが標準機能です。一部の機能で設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
タッチスクリーンコントロール	ユーザは、ディスプレイボタンを押して、タッチスクリーンをスリープモードから起動したり、クリーニングのために無効にしたりできます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
回線ボタンおよび機能ボタン	ユーザは、回線ボタンおよび機能ボタン（電話スクリーンの右側のボタン）を使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。 短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライベート、Busy Lamp Field (BLF; ビジーランプフィールド) 短縮ダイヤル、Do Not Disturb (DND; サイレント)、およびサービス URL など限られた数の機能をこれらのボタンに割り当てることができます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。お使いの Cisco Unified IP Phone には、システム管理者が Programmable Line Key (PLK; プログラマブル回線キー) を割り当てます。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

表 2 視覚障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
バックライト LCD スクリーン (大型フォントおよびプログラマブルコントラスト機能付き)	視力が弱いユーザは、高コントラストおよびバックライト機能を提供するオプションのカラー LCD スクリーンを使用できます。	システム管理者に問い合わせてください。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション	Cisco Unified IP Phone は、オーディオ発信者 ID、通話履歴、コール機能へのアクセス、音声変換、キーボードナビゲーションなどのアクセシビリティ機能を提供する、Tenacity accessaphone、IP blue VTGO 508 準拠ソフトフォンなどのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーション用インターフェイスを提供します。  Tenacity の詳細については、次の URL を参照してください。 <a href="http://www.tenacitycorp.com/products.aspx">http://www.tenacitycorp.com/products.aspx</a>  IP blue の詳細については、次の URL を参照してください。 <a href="http://www.ipblue.com/products_vtgo_508.asp">http://www.ipblue.com/products_vtgo_508.asp</a>	システム管理者に問い合わせてください。	サードパーティのドキュメントを参照してください。
調整可能なスタンド	水平から 60 度の角度までスタンドを調整できるので、電話機のディスプレイを最適な状態で表示し、すべてのボタンおよびキーに快適にアクセスできます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

## 運動障がい者向けアクセシビリティ機能

表 3 で、運動障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能について説明します。

表 3 運動障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
電話機の状態およびサービスを表示する大型スクリーン	大型スクリーンには、次の情報が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>会議、転送など電話機の機能</li> <li>強調表示されている回線の発信者 ID、通話時間、コール状態 (標準ビューの場合) を含む回線ごとの現在のコール</li> <li>オーディオモードアイコン、ステータス情報、およびプロンプト</li> </ul>	電話機のスクリーン表示の詳細については、システム管理者に問い合わせてください。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
触覚対応ボタンおよび機能	Cisco Unified IP Phone キーボードには、触覚に対応した位置決め機能があります。ユーザは、キー 5 の「突起」から容易に位置を把握できる、既存のキー配置または使い慣れたキー配置を使用できます。  新しいキー配置を覚える必要はありません。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。



表 3 運動障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
自動応答機能に対応する専用ヘッドセットジャック	ユーザは、専用のヘッドセットジャックを使用して、スピーカフォンまたはヘッドセットのいずれかでサポートされる自動応答機能に対応できます。着信コールは、呼出音が1回または2回鳴ってから自動的に接続されます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
生体認証非対応ポインティングデバイス用タッチスクリーン	ユーザは、生体認証非対応ポインティングデバイスを使用して、タッチスクリーン機能、回線ボタン、およびソフトキーにアクセスできます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
操作が簡単な、間隔の広い蛍光ボタン	<p>ユーザは、設定に応じて、プログラマブルボタンを使用して次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電話回線およびインターコム回線（回線ボタン）</li> <li>短縮ダイヤル番号（BLF 短縮ダイヤル機能を含む短縮ダイヤルボタン）</li> <li>Web ベースのサービス（個人アドレス帳ボタンなど）</li> <li>電話機の機能（プライバシー、保留、または転送ボタンなど）</li> </ul> <p>表示されるボタンの色によって、回線の状態が次のように示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑、点灯：アクティブコール、または双方向のインターコムコール</li> <li>緑色、点滅：保留中のコール</li> <li>オレンジ、点灯：プライバシー機能が使用中、単方向インターコムコール、サイレント（DND）機能がアクティブ、またはハントグループにログイン中</li> <li>オレンジ、点滅：着信コールまたはコールの復元中</li> <li>赤、点灯：リモート回線が使用中（共有回線または BLF ステータス）</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
調整可能なスタンド	水平から 60 度の角度までスタンドを調整できるので、電話機のディスプレイを最適な状態で表示し、すべてのボタンおよびキーに快適にアクセスできます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
電話サービス、ボイスメッセージ、ディレクトリ、および設定にアクセスする大型ボタン	ユーザは IP 電話機の大型ボタンを使用して、電話サービス、ボイスメッセージ、社内ディレクトリ、パーソナルディレクトリ、および電話機の設定に容易にアクセスできます。	Cisco Unified IP Phone では、ほとんどが標準機能です。一部の機能で設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

表 3 運動障がい者向け Cisco Unified IP Phone アクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
内蔵スピーカフォン	ユーザは、ミュート ボタンおよびスピーカ ボタンのオンとオフを切り替えて電話機の状態を示すことができます。スピーカフォンがオンになっているとき、ボタンは点灯しています。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定は必要ありません。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

## Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

表 4 では、Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能について説明します。

表 4 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
プログラマブル回線キー (PLK)	ユーザは、回線ボタン (電話スクリーンの右側のボタン) を使用して、発信、応答、特定回線のコールへの切り替えを実行できます。短縮ダイヤル、エクステンションモビリティ、プライバシー、Busy Lamp Field (BLF; ビジー ランプ フィールド) 短縮ダイヤル、Do Not Disturb (DND; サイレント)、およびサービス URL など限られた数の機能をこれらのボタンに割り当てることができます。  PLK 機能は、通常、ソフトキーが制御する機能 (発信、コールバック、コールの終了、不在転送など) まで回線ボタンに割り当てることができる機能を拡大します。回線ボタンでこれらの機能が設定されると、これらの機能は常に表示され、発信「ハード」キーを使用できるようになります。  通常は非常に小さくて使いにくいソフトキーに割り当てられている機能に容易にアクセスできます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。  お使いの電話機には、システム管理者が PLK を割り当てます。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
Audible Message Waiting Indicator (AMWI; オーディオメッセージ受信インジケータ)	Cisco Unified IP Phone では、電話機でボイスメッセージを受信をすると、回線固有のスタッター ダイヤル トーンを送信できます。この音が聞こえるのは、メッセージを受信した回線を使用している場合のみです。ボイスメッセージが残された回線でオフフックにすると、スタッター ダイヤル トーンが聞こえます。  オーディオ ボイスメッセージ インジケータは、[ ユーザ オプション (User Options) ] Web ページにログインし、オーディオ メッセージインジケータ設定をオンまたはオフに設定して変更できます。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。  <ul style="list-style-type: none"> <li>システム管理者</li> <li>[Cisco Unified CM のユーザ オプション (Cisco Unified CM User Options) ]</li> </ul>	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。
Do Not Disturb (サイレント) (アラートおよび拒否)	システム管理者は、すべてのオーディオおよびビジュアル通知をオンにする設定、呼び出し音だけをオンにする設定、または着信コールに対して電話機が再生するアラートの種類を選択する設定を行います。	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザガイドを参照してください。

表 4 Cisco Unified Communications Manager のアクセシビリティ機能 (続き)

アクセシビリティ機能	説明	設定要件	参照先
ビジー ランプ フィールド	<p>ユーザは、BLF 機能を使用して、短縮ダイヤルボタンに関連付けられた電話番号のコール状態、通話履歴、または電話機のディレクトリー一覧をモニタできます。</p> <p>さらに、ユーザは、BLF ピックアップ機能を使用して 1 つの電話番号での着信コールをモニタできます。</p> <p>システムは、DN が着信コールを受信すると、モニタしているユーザに知らせます。ユーザは、このコールに応答できます。</p>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。
[ ユーザ オプション (User Options) ] Web インターフェイス	<p>Cisco Unified IP Phone は、ユーザが次の操作を実行できるネットワーク デバイスです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザの PC を含む社内の他のネットワーク デバイスとの情報共有。</li> <li>ユーザのコンピュータを使用した [Cisco Unified CM のユーザ オプション (Cisco Unified CM User Options) ] Web ページへのログイン。このページでは、サービスへの登録、短縮ダイヤル番号とコール転送番号の設定、呼び出し音の設定、個人アドレス帳の作成が可能です。</li> </ul>	すべての Cisco Unified IP Phone の標準機能です。設定が必要です。	お使いの Cisco Unified IP Phone のユーザ ガイドを参照してください。

CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco Explorer, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco SensorBase, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco TrustSec, Cisco Unified Computing System, Cisco WebEx, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, Flip Gift Card, and One Million Acts of Green are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Follow Me Browsing, GainMaker, iLYNX, IOS, iPhone, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1002R)

© 2010 Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

Copyright © 2010, シスコシステムズ合同会社.  
All rights reserved.

